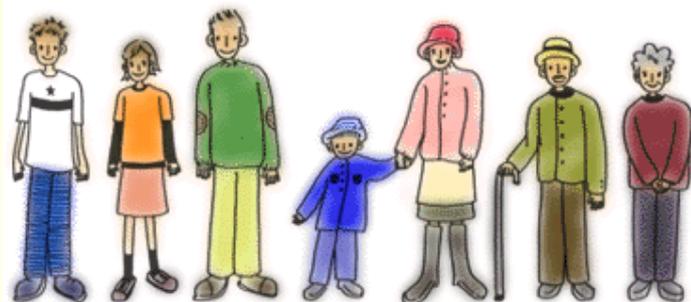




ヤマサ醤油株式会社

診断薬部

～多様な製品を高品質で
医療・研究の場に提供しています～



ヤマサ醤油株式会社では古くは調味料としての核酸研究に端を発し、以来長年にわたりバイオ研究を行っています。特にモノクローナル抗体については、日本への技術導入と同時期から始まり、作製および免疫学的測定方法について研究してきました。その成果として1976年（昭和51年）、研究用試薬cAMP RIA キットを発売、そして1986年（昭和61年）、体外診断用医薬品としてサイクリックAMPキット「ヤマサ」、PTHキット「ヤマサ」の製造承認を取得し、販売を開始しました。1988年（昭和63年）には研究、製造、販売、企画のセクションをもつ診断薬部を設立し、本格的に診断薬の開発、販売を行い、現在に至っております。また、各種抗体は基礎研究用試薬としても販売しております。さらに、体外診断用医薬品販売の経験を生かし、海外からの導入品販売も積極的に進めています。

ヤマサ 製品ラインナップ

PTH

TSAb
TSBAbs
TRAb(TBII)

SP-D

H-FABP
ミオシン軽鎖

インスリン抗体

シスタチンC

フローサイトメトリー抗体

抗CL β_2 GPI複合体抗体
FDP
Dダイマー



抗CL β_2 GPIキット「ヤマサ」EIA



ラテックス H-FABP キット「ヤマサ」

今回の展示では、抗CL β_2 GPIキット「ヤマサ」EIA、ラテックスH-FABP キット「ヤマサ」やDAKO社のフローサイトメトリー試薬を中心に体外診断用医薬品、研究用試薬のご紹介をする予定です。皆様のお越しを心よりお待ちしております。



〒103-0014
東京都中央区日本橋蛸殻町1-23-8
TEL 03-3668-8558
FAX 03-3668-8407